

目 次

ハンディターミナル (PREA GT-31)

検針用

操作手引書



株式会社アクセス

2016年 11月 9日 第3版

1. 本体外観とキーについて
2. 初期画面
3. 検針&集金
 3. 1 検針業務の画面の遷移図
 3. 2 検針入力
 3. 3 点検結果の入力
 3. 4 商品売上げ
 3. 5 入金額の入力
 3. 6 伝票印刷
 3. 7 入力データの登録
4. 受信
5. 送信
6. 明細
7. 未検針
8. ライト
9. 設定
 9. 1 業務設定
 9. 2 伝票印刷条件設定
 9. 3 データ送受信の方法
 9. 4 伝票印字補正
 9. 5 プログラム更新
 9. 6 システム更新
10. 用紙の位置合わせ
11. 終了
12. 操作上の留意事項
 - (1)初めてご使用になる際に
 - (2)バッテリー交換

1. 本体外観とキーについて

PREAでは、ボタン状のキーはテンキー（数字と・）と [ENT]、[C]、[←]、[+]、[-]、[↑]、[↓] だけです。その他に必要なキーは画面に表示（画面キー）されます。

以下の説明で [] はボタンまたは画面キーを表しています。



キー部分

GT-30/31共通仕様



電源キー 右 [I] = オン / 左 [O] = オフ

[C] = クリアキー : 全桁クリアされます。

[BS] = 1文字クリアされます。

[ENT] = ENTERキー

画面キー (直接画面に触れて下さい。)

★ 指針や金額、番号などの入力時は文字を入力したら最後に [ENT] を必ず押します。
[ENT] を押すことによって初めて入力したことになります。

(例) 指針を 1 2 3 4 . 5 と入力する場合
[1] [2] [3] [4] [.] [5] [ENT] の順に押します。

2. 初期画面

(1) 初期実行

電源を入れる则表示されます。各機能が表示された枠がキーになっています。
(起動時に実行するように設定されている場合。)

検針&集金以外はその機能を実行後、再びメニュー画面に戻ります。
検針&集金の操作中にメニュー画面に戻りたい場合は、[戻る]を何回か押して下さい。

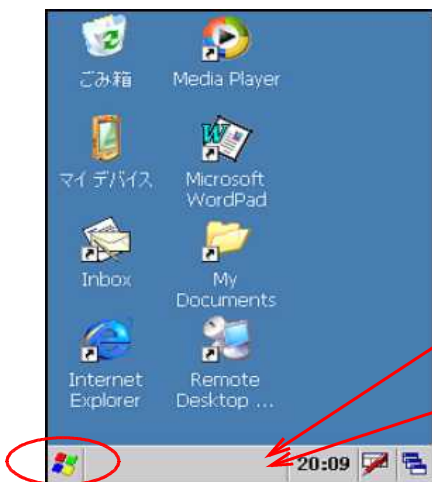
【画面】



- 検針 : 検針入力処理です。入力内容は [設定] の [業務] で決定します。
- 受信 : 検針予定データ等をF T Pまたはカードから受信します。
- 印刷 : 検針済みデータの一覧又は未検針顧客の一覧を印刷します。
- 送信 : 検針済みデータをホストへ送信します。
- 設定 : 業務設定、伝票印刷枚数、画面の明るさ、データの送受信方法、伝票の印字調整
- 終了 : プログラムを終了します。

(2) デスクトップ

終了すると、次のようなWindows画面に戻ります。ご使用のシステムにより、デスクトップの画面は異なります。プログラムの再度の実行が必要ならば、アイコンをダブルクリックして下さい。



のスタートボタンから、通常のWindows操作が行えます。



ネットワークに繋がっている状態

ネットワークに繋がっていない状態

(3) 初期画面の設定

初期画面で、プログラムを自動実行するかどうかは、設定によります。

いくつかのプログラムが登録されていて、都度選択するような運用では、自動実行しないほうが便利かもしれません。

[サポート担当に確認して下さい]

(4) パスワードの設定

Windowsパスワードを設定することにより、起動時や、スリープから戻ったときにパスワードを入力させるように設定できます。

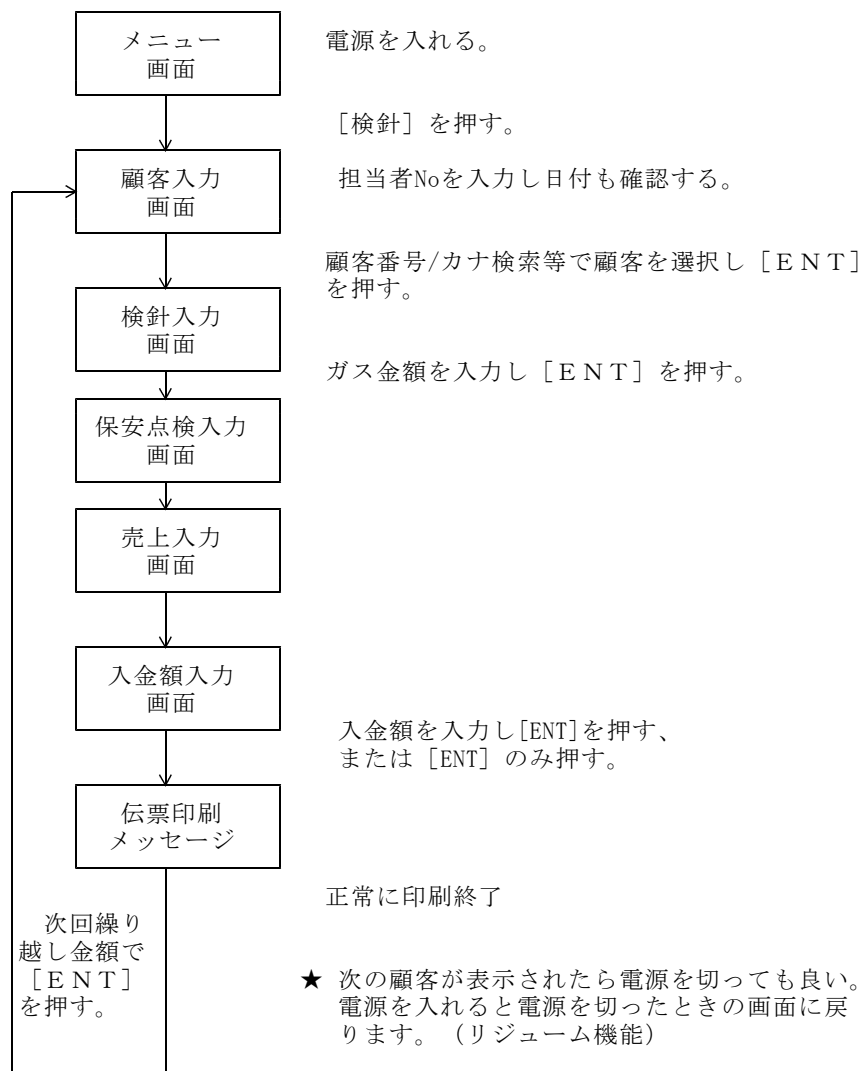
[サポート担当に確認して下さい]

3. 検針

[設定]での業務設定により、検針のみ、検針と集金、検針と点検、検針と点検と集金の4パターンがありますが、以下では全てを入力する場合を説明します。なお、ここでの集金とは、検針時入金のことです。

3.1 検針業務の画面の遷移図

主な画面を流れ図に示します。参考にして下さい。



3.2 検針入力

検 針 入 力	
検針日	2005年 7月20日 13時40分
担当	<input type="text" value="0001"/> 山田 太郎
登録顧客数	: 163
検針済み数	: 3
未検針数	: 160
戻る	日付

検針日を確認して下さい。日付の変更は[日付]クリックで行えます。

担当者コードを入力してください。担当者名が表示されます。一度入力すれば、記憶されます。

「日付設定に問題があります。確認して下さい」のメッセージが出たときは、時計が間違っている可能性がありますので、日付を確認/訂正して下さい。

日付時刻設定			
<input type="text" value="05"/> 年	<input type="text" value="10"/> 月	<input type="text" value="14"/> 日	
	<input type="text" value="13"/> 時	<input type="text" value="40"/> 分	
戻る			

日付時刻を変更します。

コード	:XXXXXXXXXX	済	
長谷川 幸夫			
横浜市港南区港南1-2-1			
電話番号	:XXXXXXXXXXXXXXX		
メーター番号	:XXXXXXXXXXXXXXX		
料金番号	:0001	〇〇	
支払方法:集金			
NO	前CD	次CD	次へ
戻る	先未	次未	カナ

番号、顧客コード、氏名、住所、メーター番号が表示されます。顧客を確認してください。違っていたら[次][前]で探せます。
 [前CD]で前の顧客が表示されます。
 [次CD]で次の顧客が表示されます。
 [先未]で検針順で先頭の未検針顧客が表示されます。
 [次未]で次の未検針顧客が表示されます。
 [NO]でハンディ検針データの中の番号で直接指定できます。
 [カナ]で顧客名カナでの検索ができます。

カナ1文字を選択して、[ENT]を押すと候補が表示されます。該当の得意先を選択してください。

〇〇には、「状態」が表示されます。

カナ					
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ア	イ	ウ	エ	オ	・
カ	キ	ク	ケ	コ	-
サ	シ	ス	セ	ソ	°
タ	チ	ツ	テ	ト	↑
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	↓

小文字

検針を行う場合、「ENT」を押します。

★ 検針済みの顧客を表示すると次のメッセージが表示されます。

入力済みです。		
伝票	再検針	キャンセル

- [伝票] 伝票を印刷します。
 [再検針] 検針を取り消して、今回指針から入力し直します。
 一回前に入力していた内容は、表示されます。
 変更が不要ならば、そのまま、[ENT]で進めて必要な箇所を再入力して下さい、「入金」「値引き」を追加、変更することもできます。
 [キャンセル] 前の画面に戻ります。

得意先名: 長谷川 幸夫	
前回指針	114.0
今回指針	[]
今回使用量	[]
ガス料金	[]
調整金	[]
メーター番号	
前検 06/04/13	19.5 ←
メ交	←
戻る	メーター交換

今回指針を入力します。
 前回指針は変更できません。
 今回使用量が表示されます。
 ガス料金が表示されます。
使用量、ガス料金は[+] キーを押すと変更することができます。
 ※前回の指針が別のメーターの場合「メーター交換」入力後、今回指針を入力します。
 前回検針日、前回の使用量
 メーター交換日、交換時の取付指針（0でない場合）

選択した場合

メーター交換入力	
前検 XX/XX/XX	XXX.X
交換日付 []年 []月 []日	
取外指針 []	[]
取付指針 []	[]
メーターN []	[]
メーター期限 []年 []月	
戻る	

メーター交換情報を入力します
 「ENT」押し確定すると、検針入力画面に戻ります。
 メーターN：メーター期限：は必須ではありません。

★ メーター交換をホストで入力してある場合の今回使用量は以下の計算になります。

$$\text{今回使用量} = \text{今回指針} - \text{前回指針} + \text{前回からメーター交換までの使用量}$$

[ガス料金の計算方法]

各ガス料金表の指定に従って計算を行います。

★ 今回の使用量が0の場合、次の条件により料金計算します。 [10.01.07]

- ①得意先の状態が、英字（AからZ）ならば、0円。
 ②①でないとき
 料金表で、「0m3は0円とする」になっていれば、0円、そうでなければ基本料金とする。

3.3 点検結果の入力

1 火気との距離	13 マイコン点灯	
2 腐食防止	14 マイコンA	
3 転倒防止	15 マイコンB	
4 昇温防止	16 マイコンBR	
5 腐食・割れ	17 マイコンABC	
6 LPガス適合	18 マイコンABR	
7 危険標識	19 マイコン以外	
8 供給配管		
9	20 地盤沈下有	
10 高圧ホース	21 地盤沈下無	
11 低圧ホース		
16 マイコンABR		
戻る	完了	不良箇所 <input type="checkbox"/>

点検結果が不良だった項目の番号（1～21）を入力します。
 入力した番号が「赤字」で表示されます。

この場合、[5 腐蝕・割れ]が不良です。
 これを取り消すには、もう一度同じ番号を入力して下さい。

[完了] または [ENT] で終了します。

この画面は使用しないようにすることができますが、パソコン側で設定を行って下さい。

★ 顧客によって点検不要の項目があります。
 例えば、集合の枝番では容器、調整器に関する項目は不要なので、1～6は表示されません。
 伝票では、不要な項目には-が印刷されます。

★ 今回指針が前回指針より小さい場合、ブザーが鳴ります。

★ 前回使用量の3倍、または1/3の場合は、ブザーが鳴ります。

3.4 商品売り上げ

ホスト側の設定で、検針時に他の商品の売り上げを入力することが出来ます。

灯油 ▼	
数量 []	
単価 []	
金額 []	
戻る	完了

品名を選択します
[▼]をタッチすると、売上可能な品名一覧が表示されます。

数量を入力します。

品名を選択すると、登録済みの単価が表示されます。訂正可能です。
税込みの金額が表示されます。
訂正可能です。

この画面で複数の商品を売上げる事ができます。売上げた商品の一覧が表示されます。

[戻る] 前の画面に戻り、入力した売上げはキャンセルされます。
[完了] 売上入力を終了し、入金額の入力へ進みます。

3.5 入金額の入力

支払方法		自振
未収金額	XXXXXXX	
今回 ガス料金	XXXXXXX	
合計請求額	XXXXXXX	
値引額	[]	
今回領収額	[]	
次回繰越し	XXXXXXX	
未収	コメント	電卓
戻る	紙送	次へ

売掛金から合計請求額まで表示されます。
変更はできません。

[未収] で未収明細を画面表示します。

例)

06/24	リース	¥350
戻る		

[コメント] で伝票印刷時のお知らせ欄のメッセージを選択出来ます

[電卓] で電卓画面を表示します。

[紙送] 伝票位置を合わせます。
1回で合わない場合は、複数回行って下さい。

★ 値引き入力の可否は「業務設定」で設定できます。入金を誤って値引き欄に入力しないようにできますから、「値引き」をしないならば、「値引き入力しない」の設定にして下さい。

3.6 伝票印刷

最後の入力または確認項目の後に、検針伝票の印刷が開始されます。ただし、お知らせ文を随時選択（「設定」を参照）した場合は、伝票印刷前に「お知らせ文選択」画面が表示されますので、この画面で伝票に印刷するお知らせ文を選択して下さい。

また、印刷前に用紙切れやペーパーリリースレバーをチェックし異常があれば、下記メッセージを表示します。異常を解除し「はい」を押します。レバーが下向きだとメッセージが消えません。

伝票を印刷します。 よろしいですか？	
はい	いいえ

「いいえ」を押すと伝票を印刷せずに入力データの登録に進みます。

- ★ 印刷中にエラー（紙切れ、バッテリー電圧低下など）が発生すると、再び上記のメッセージが表示されます。原因を取り除いてから「はい」を押して下さい。最初から印刷されます。

バッテリー交換については「12. 操作上の留意事項」を参照して下さい。

お知らせ文の随時選択画面

0001：今回から検針伝票が変更 0002：来月より灯油の配達を開 0003：ガス料金の支払いがコン 0004：自動引落しの変更は早め	
戻る	番号を入力 <input type="text"/>

伝票印刷設定を「2. 随時選択」にしたとき顧客情報の入力を終わると左図のように登録されている「お知らせ文」が表示されます。

印刷したいお知らせ文の番号を選択すると印刷にすすみます。

- ★ 伝票印刷設定を「1. 選択固定」にしたときも最初の印刷時に同じ画面が表示されます。

お知らせ文章は、ハンディでは入力できません。ホスト側で、作成しておきます。

3.7 入力データの登録

伝票印刷が終わると登録され検針入力済みになります。正常に登録できれば、次の顧客を表示して今回指針入力に進みます。

4. 受信

ホストから検針予定のデータを受信します。

○C-LAN接続
SDカード交換
無線LAN接続

それぞれの方法に合わせて下さい。

SDカードの場合は、SDカードを挿入します。

「受信」を押します。

受信を開始します。 よろしいですか？	
はい	いいえ

「はい」を押します。後は受信終了の確認まで何もしなくて結構です。

正常に終了しました	
はい	

「はい」でメニューに戻ります。

- ★ ホストへ送信していないデータが残っていると以下のメッセージが表示されます。

データ未送信です。 送信してください。	
はい	

「はい」を押して受信を中断し、「送信」を実行して下さい。

「○C-LAN接続」では、通信ボックスを使用します。
「無線LAN接続」では、無線アクセスポイントの設定が必要です。

[サポート担当に確認して下さい]

5. 送信

検針したデータをホストへ送信します。

SDカードを挿入します。

送信を開始します よろしいですか？	
はい	いいえ

[はい] を選択します。

送信が正常に終了しました。	
はい	

送信が終了すると、メッセージが表示されます

送信結果を印刷します。 よろしいですか？	
はい	いいえ

送信結果を印刷するか否かきいてきます
合計のチェックを行いたいときに、使用します。

【印刷見本】

送信結果	06年07月01日 05時25分		
=====			
ガス売上	80件	768.9	405683 20284
変動調整	0件		0 0

売上合計		4 2 5 , 9 6 7	
値引き	0件		0
入金	21件	1 2 3 , 5 6 0	
=====			
担当	山田 太郎		

「LAN接続」での通信も手順は同じです。LANは、無線LANを使用するので、アクセスポイントの設定が必要です。

[サポート担当に確認して下さい]

6. 明細・合計の印刷

* 印刷を実行するにはパスワード入力が必要となります。

<input type="radio"/> 未検針 <input checked="" type="radio"/> 明細 取り出し範囲（年月日） [060505] ~ [999999] まで 印字内容 [] 1：明細と合計 2：合計 3：入金した顧客のみ	取り出し範囲を指定します。西暦で入力して下さい。 左のように指定すると06年5月5日以降のものが印刷されます。 省略すると日付に関係なく集計されます。 顧客毎に明細を印刷するなら1、合計だけを印刷するなら2を入力します。 入金のある顧客のみを印字するなら3、を入力します。
戻る	

【印刷見本】

明細・合計印刷	060505-999999←				取り出し範囲
月日	品目	指針	使用量	税抜額	税金

N0=	1 0021032000	遠藤 雄一			
05.05	検針	450.0	6.8	4200	210
05.05	値引き			0	0
05.05	入金			4410	0

=====					
ガス売上	80件	768.9	405683	20284	
変動調整	0件		0	0	
商品売上	0件		0	0	

売上合計		4 2 5 , 9 6 7			
値引き	0件			0	
入金	21件	1 2 3 , 5 6 0			
=====					
担当	山田 太郎				

日付の指定方法は

[yymmdd]~[yymmdd] 指定の日付範囲

[000000]~[yymmdd] 指定の日付以前

[yymmdd]~[999999] 指定の日付以降

[]~[] 全て

yymmdd は任意の日付

7. 未検針印刷

* 印刷を実行するにはパスワード入力が必要となります。

【印刷見本】

未検針一覧表	
N0= 56 0030040090	村田 貞夫
N0= 63 0030050000	(有) 丸山商店
N0=112 0020180000	島崎 康子
N0=113 0020190000	高橋 弘泰
N0=114 0020220000	(有) 成功堂
N0=115 0020110000	安井 邦夫
合計	6件

顧客
コード

8. ライト

システムキーでバックライトを点灯、消灯します。
メニュー画面が表示されたときは自動で点灯していますが、2時間位点灯していると、バッテリーの4分の1位消費しますので、節約したい場合は消灯して結構です。

9. 設定

【設定1】

業務設定

伝票印刷条件設定

ライト光量

戻る 管理者のみ

業務設定：10.1 を参照。

伝票印刷条件設定：10.2 を参照

光量：ルーラーを左右に動かす事で調整できます

[戻る] をタッチすると、メインメニューに戻ります

[管理者のみ] をタッチすると、下記が行えます

- ・データ送受信の方法
 - ・伝票印字補正
 - ・プログラム更新
 - ・システム更新
- ⇒ [設定2]

【設定2】

ホストとの接続

伝票印字補正

プログラム更新

システム更新

戻る

[戻る] をタッチすると、[設定1]に戻ります。

9.1 業務設定 (基本的にシステムのデータで設定する為、普段は未使用)

下記4つの業務の組合せが選択できます。初期値は「4」になっています。

業務設定	
業務	4: 検針、点検、集金 ▼
値引入力	1: 値引入力可能 ▼
戻る	完了

業務

- 1: 検針のみ
- 2: 検針、集金
- 3: 検針、点検
- 4: 検針、点検、集金 から選択します。

値引入力

- 0: 値引入力不可
- 1: 値引入力可能 から選択します。

[戻る] をタッチすると、「業務設定」画面に戻ります。

9.2 伝票印刷条件設定 (基本的にシステムのデータで設定する為、普段は未使用)

業務設定	
伝票印刷枚数	1: 1枚 ▼
用紙種類	0: 用紙1 ▼
マーク使用の有無	0: 使用しない ▼
伝票印刷確認の有無	1: 確認する ▼
お知らせ文	1: 選択固定 ▼
戻る	完了

伝票印刷枚数

- 1～3枚まで指定できます。

用紙種類

- 0: 用紙1 (プレ印刷)
- 1: 用紙2 (白紙)

マーク使用の有無

- 0: 使用しない

伝票印刷確認の有無

- 1: 使用する から選択します。

お知らせ文

- 0: 確認しない
- 1: 確認する から選択します。

お知らせ文

- 0: 既定文
 - ・ 検針データ作成画面で指定したお知らせ文を印刷します。
- 1: 選択固定
 - ・ お知らせ文の選択画面で指定したお知らせ文を印刷します。

- 2: 伝票印刷時毎にお知らせ文を指定します。

[戻る] をタッチすると、メインメニューに戻ります。

9.3 データ送受信の方法選択

無線LAN ▼	
IPアドレス	[] . [] . [] . []
戻る	完了

「SDカード」、「無線LAN」、「OC-FTP」、「OC-LAN」を選択します。

「無線LAN」または「OC-FTP」を選択すると、IPアドレスの入力が必要になります。FTP通信を行うので、FTPサーバーのアドレスを指定します。

[戻る] をタッチすると、[設定1]に戻ります

SDカードでのファイル名は、次の名称です。
KENSIN_MAST.D
LAN接続でのファイル名は、次の名称です。
KENSINF_SEQ

9.4 伝票印字補正

検針伝票のを9カ所に分けて、その先頭位置を上下に補正することが出来ます。印刷ロール紙の印字位置がずれてきたときに補正できます。

[サポート担当に確認して下さい]

9.5 プログラム更新

SDカードにプログラム更新用のデータを格納して、行います

9.6 システム更新

SDカードにシステム更新用のデータを格納して、行います。

10. 用紙の位置合わせ

- (1) 伝票の印刷が終わると、「タイミングマーク」の位置まで自動的に用紙を送ります。そのまま用紙をカットすれば、次の伝票の位置は確実に合います。
- (2) 用紙を入れ替えた場合には、最初の位置あわせが必要です。
(1) でカットした位置と同じ位置に用紙送りノブを回して合わせて下さい。

11. 終了

- (1) 業務の終了時
電源を切る場合は、必ずメニューに戻って [off] キーを押して下さい。
- (2) 電池の交換時
メニューに戻って [off] キーを押して電源を切ってから交換して下さい。
- (3) リジューム機能
検針&集金の操作中はいつ「off」を押してもかまいません。
リジューム機能が働いているので、次に電源を入れると前の操作の続きが出来ます。

(注) 「off」のキーを押して画面上は電源が切れた状態にみえますが、Windowsは終了されていません。
完全に終了するには、「スタート」の「シャットダウン」で行います。

(注) 電池は、内部電池を保護するために必要です。交換時以外は常に挿入しておいて下さい。



12. 操作上の留意事項

- (1) 初めて使用する場合。修理から返却されたときに使用する場合。

新しいハンディや修理したハンディを初めて使用する場合は、必ず「日付」を確認する。

- (2) バッテリーの交換

バッテリー残量低下
はい

左のメッセージが表示されたら、[はい]を押して下さい。電源が切れます。
充電したバッテリーに交換して下さい。

「System」-->「電池電圧」で電圧の状態がいつでも確認できます。
電圧不足のような場合は、初期メニューに戻って「終了」し、電源を切ってから交換して下さい。

★ バッテリー交換は必ず電源をOFFしてから行って下さい。

株式会社アクセス